

Vol.
66

朝倉川通信



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net

平成 30 年度朝倉川育水フォーラム

定時総会開催

平成 30 年 6 月 9 日（土）、29 年度の定時総会が
カリオンビル 6 階ホールで開催されました。

29 年度事業報告、決算報告、役員選任、30 年度事業
計画・予算案について討議可決されました。

役員には新たに河津裕之、杉浦尚子、水鳥好則さん、
山内理善さんが承認され、より一層活動の中が広がる事が期待されます。



一昨年発表した「朝倉川流域ビジョン 2015」に基づき
更なる活動の充実と未来を支える世代への啓蒙活動にも一層
の重点を置いた活動の継続が提案されました。

その後、朝倉川 530 大会の併催事業として昨年に引き続き実
施しました「朝倉へのメッセージ」の入選作品の発表と表彰
式が行われました。

今年度は 23 名の方が入選されました。（次頁参照）尚、作品
は HP でご覧になれます。

これからも生き物の命あふれ、ホテル舞う朝倉川を守るため
にご協力、ご支援よろしくお願い致します。

第22回530大会開催

4月 21 日（土）第 22 回 530 大会が開催されました。

参加人数は 2000 人超。62 団体（市民団体 11、学校 5、行政 7、企業 23、自治会 16）
回収ゴミは 1.7 トン（昨年 1.9 トン）その他にタイヤ 3、布団 1、自転車 1、ブロック 5、植木鉢
30 などがありました。



例年より一週遅れの開催でしたが、川の中に入ってゴミを
拾っている参加者の姿もたくさん見られました。

継続してゴミを拾うことで子どもたちは、自然にゴミが拾え
るようになり、大人がゴミを捨てることも減りました。
意識の向上になっているのだと思います。

豊橋をゴミのない美しい街として誇り、自治会さん、企業
さんなど市内各所で 530 活動が活発に行われています。
朝倉川では最近、子どもたちが網で魚をとったり、魚つりを
している姿が見られるようになりました。

来年もたくさんの皆様ご参加ください。

●次回は 2019 年 4 月 20 日（土）予定

平成 30 年度 定時総会報告

活動方針

30 年度総会が開催されました。(一面に関連記事) 今年度の活動内容の詳細です。

「朝倉川流域ビジョン 2015」を作成し、新たなフォーラムの活動を始めた 1 年です。特別なことをしたわけではありませんが、多くの事業を実施し、たくさんの事を学びました。

フォーラムの会員をはじめ地域の方々の活動への理解とご協力での今後の事業も進めていきます。自然環境を対象とする活動は一朝一夕に成果の出るものではありません。また、成果が出たから終わりというものでもありません。「継続は力なり」。続けていくということが大変重要なことと考えています。朝倉川にもたくさんのホタルが飛び交い、アユが上流の多米小学校付近でも確認されるようになりました。大人や子どもたちが朝倉川で遊ぶ姿も見かけるようになりました。川がよみがえって来ている証のようです。

本年度も、数多くの事業を予定していますので宜しくお願いいたします。

ピオトープづくり事業 	多米ピオトープ周辺整備。管理棟整備。炭焼き窯の整備及びピザ窯の整備。市民へのピオトープ利用促進	
里山づくり事業 	ピオトープの事業と合わせ、里山エリアの自然に親しんでいただくために周回する案内看板の設置。源流近く不動滝までの道の整備	
朝倉川清掃事業 	アユの定着する川に	
水辺の緑の回廊事業	植樹エリアの樹木のメンテナンスと合わせ「川と海のクリーン作戦」の実施	
ホタル飼育ネットワーク事業 	飼育ボランティアや小中学校と連携をとり、ホタルの飼育観察活動を実施する	
PR啓発事業	小・中学校へのお出前授業や外部視察の受け入れを行う	
調査研究事業 	五感で自然を感じながらの河川調査	

リレーコラム ほたるの環

地元企業の一員として

豊橋信用金庫様

私たち豊橋信用金庫は「朝倉川育水フォーラム」の設立趣旨に賛同し、平成 7 年の設立以来「朝倉川 530 大会」や「朝倉川植樹メンテナンス大会」に参加させていただいております。当初の参加店舗は牛川支店と井原支店のみでしたが、現在は東支店と東田支店、そしてボランティア部が加わり前回の 530 大会には 37 名の職員が参加をさせていただきました。



また、今年は 530 大会併催イベント「伝えよう!朝倉川へ!!」への応募作品 512 点の展示を牛川支店ロビーにて平成 30 年 6 月下旬から約 1 か月間にわたり開催することで、育水フォーラムの活動を周知するお手伝いをさせていただきました。当金庫は地元企業の一員として、今後も各種活動に参加するとともに、地元小中高生のみならずから寄せられる「朝倉川へのメッセージ」作品を夏休み期間に店舗ロビーにて展示することにより

「朝倉川育水フォーラム」の目的に沿ったお手伝いをしてまいります。

*今回より活動に関わっていただいている方の生の声を聞くリレーコラム「ほたるの環」を新連載します。お楽しみに

朝倉川へのメッセージ

優秀作品発表

昨年に引き続き530大会の併催イベントとして、朝倉川への思いを1枚のハガキに絵や写真やイラストで描いて応募していただいたところ、今年は512点(昨年403点)もの作品が寄せられました。その中から最優秀賞、優秀賞に選ばれた6作品を紹介します。

☆☆☆入選者一覧☆☆☆

(敬称略)

最優秀賞 河合万由子 高見梨音 柳生奈津

優秀賞 河合薫子 河合冴栄草 牧野桜矢

入選 渥美暖花 浦野成流 及部ももこ 神村綾音
 河合仁実 後藤ビビアン 近藤寛尚 佐藤ひな
 鈴木花怜 鈴木大 鈴木華佳 鈴木遥 杉浦小遥
 杉浦琉斗 関嶋紗彩 高藻由衣 谷口こころ
 豊田琴巳 能勢ゆらら 兵藤麻衣 村松航多
 山口隼汰



↑ *高見梨音* ↓ *柳生奈津*

河合万由子



河合薫子



河合冴栄草



牧野桜矢



東西冷戦という言葉がよく聞かれた時代は、酸性雨が話題になり降りはじめの雨の危険性について議論された時代がありましたが、近年また、雨水の汚染についての感心が高まって来ています。

一般的に雨水は、雨水管を通り河川などに流れ込むのですが、旧来型の合流式の下水が、オーバーフローしてしまい汚水と、雨水が混ざった状態の水が河川などの環境中に流れ出してしまう状況よりも雨水だけの方がCODレベルなどで「汚い」いう可能性が高まってきているというのです。

その一の有力な要因として、雨の降り始めの時に地表に存在する汚染物質が雨水管に流れ込んでいるのではとされています。これは、地表に表土がなく大気中に飛散した汚染物質の逃げ場がないということとも関係していると考えられており、スギの無い都心部のほうが花粉症の症状を訴える人が多いというのも同じことなのかもしれません。

自身の快適な生活と健康のために「水」を快適に利用するためにも水も大きな仕組みの循環の中で利用しているという視点も大切なのかもしれません。

ビオトープ便り

台風12号はビオトープにも杉の大木が管理棟に倒れたり、水路が崩れるなどの大きな被害をもたらしました。



8月4日の定例のビオトープ作業で大方の片づけは、出来ましたが、生き物たちがどれくらいのダメージを受けたか調査中です。

かつてない猛暑の中で作業も能率が上がりませんが、9月以降涼しくなって作業が少しでも楽になれば・・・

右は6/2の田植えの風景です。去年も参加した子もいてなかなか、良い手つきで植えています。



会員大・大募集中

個人 1口 1,000円

企業・団体 1口 6,000円

事務局より・・・

会費納入のお願い

ご案内が遅くなり申し訳ありません。

30年度の会費納入の振込み用紙を送付させていただきました。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



*** これからの予定 ***

8月5日(日) 朝倉川探検隊(終了)



8月4日(土) ビオトープ作業(終了)

以降:9月1日(土)

*ロータアクトさん協働



10月6日(土)

11月3日(土) 収穫祭

12月1日(土)

11月3日(土) 里山・ビオトープ収穫祭



11月10日(土) 第16回植樹メンテナンス大会
川と海のグリーン大作戦

* 全てのお申込み・お問い合わせは *

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net